

会社管理用---品物（日本版） PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/207/2021_2022__E4_BC_9A_E7_A4_BE_E7_AE_A1_E7_c29_207235.htm OEM original equipment manufacturing---自社のブランドではなく、他社のブランド名がつくことを前提に、品や部品を造し供すること。格<きかく> technical standard---主に工品について、寸法や形、品などの型が定められたもの。代表的なものがJIS（日本工格）。「3封筒」「A4判の」。<けんしゅう> checking of incoming---品された品物にして、注の内容（数量や品）と一致しているかどうか、注や品などと照合してすること。品もほぼ同。在管理<ざいこかんり>---原材料や仕かり品、品などの品物が蓄えられている状を在といい、この在が生やなどの事活全体に照らして、切な状にあるよう持することを在管理という。「性在を保つ」「在を直す」「不良在を分する」「安全在」「越在」仕入<しいれ> buying---商品を生者（メカ）や卸者から消費者や小者や卸者にするために入すること。出#12539.にゅうこ>---荷物#12539.仕入れ商品が出入りする事。出し入れするためには出票、入票などを伴う。商品と品<しょうひんとせいひん> goods/merchandise#12539.オフ制度 system of cooling-off---消費者が、ある商品やサビスの入契を行った合、一定期以内ならば、条件で契の取消#12539.オフとは英で「を冷やす」という意味で、契者に、もう一度冷静になって考え直す会を与えることをいう。割や、保の契、先物取引などに入されている。デファクトスタンダード defact---「事上の」とさ

れる。JISやISOように、公的にによって公式に定められたではなく、民企における独自の品や格が、事上その界のとして通用していることを言う。例としては、ビデオデッキにおけるVHSや、パソコン界における「ウインター」などが有名。デファクトは、技革新の早い代において争位に立つための重要な略要素でもある。PL法 product liability law---造物任法。欠品による被害から消費者を保する目的で制定された。企の失の有にわらず、品の欠さえ明できれば、企に任があるものとされる。1960年代にまずアメリカで法制化され、日本では1995年に施行された。プライベートブランド (PB) private brand---スパや百店などの流通者が、メカにらず自主的に定した商のこと。消費者にとっては比的割安で、店にとっては利ざやが大きい。プロダクト#12539.品を取引する合のひとまとまりの位のこと。1回に生できる量、または1注文でできる量を示す。例：「1ロット1000枚からお受けします」 100Test 下载频道开通, 各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com